

平成25年度加茂川総合内水対策協議会 議事録

日 時:平成 25 年 11 月 26 日(火)14:00～15:23

場 所:美濃加茂市役所本庁舎3階第一議会委員会室

出席者:市)藤井浩人美濃加茂市長、伊藤秀樹美濃加茂市総務部長、

丹羽英治美濃加茂市産業建設部長

町)南山宗之坂祝町長、三品智裕坂祝町総務課長、

小関昇坂祝町産業建設課長

国)浅野和広木曾川上流河川事務所長、

上野広志木曾川上流河川事務所副所長

県)岩崎福久岐阜県県土整備部次長兼河川課長、近藤真章可茂土木事務所長

民)兼松公一深田一自治会長(美濃加茂市)、

奥村哲朗酒倉連合自治会長(坂祝町)

協議事項: 1. 規約の改正

2. 加茂川総合内水対策計画について

3-1. 対策の実施状況報告

3-2. 流域一体で進める対策

3-3. 総合内水対策計画について

1. 規約の改正

承認

2. 加茂川総合内水対策計画について

木曾川上流河川事務所調査課長から説明があった。

3-1. 対策の実施状況報告

国(木曾川上流河川事務所) 県(可茂土木事務所) 市(美濃加茂市都市計画課) 町(坂祝町産業建設課) がそれぞれ実施している事業について説明した。

3-2. 流域一体で進める対策

木曾川上流河川事務所調査課長から説明があった。

3-3. 総合内水対策計画について

美濃加茂市都市計画課長から説明があった。

上記、3-1～3-3に対する内容について委員から次のような意見が出た(発言順)。

【深田一自治会長 兼松氏】

雨水タンクや浸透マスをどれだけ設置したらどれくらいの効果が出るかわかるような計画だと良い。

【坂祝町長 南山氏】

補助や要綱等について美濃加茂市と同じような内容で、同じようなタイミングでやっていきたい。

【美濃加茂市都市計画課長 池田氏】

現在までも市と町とお互い情報交換を行っています。この協議会で色々問題等指摘された時にも市と町でタッグを組み解決していきたい。

【岐阜県県土整備部次長兼河川課長 岩崎氏】

浸水防止柵設置等に対する助成制度について、住民からのニーズ等反応はあったか。

【美濃加茂市都市計画課長 池田氏】

浸水被害を受けたお宅を訪問した中で、電気設備関係を補助対象として欲しいという話をいただき、要項に盛り込んだ。また、自ら困いをした等の話を聞くことができた。少しでも建っている家に対しての被害を軽減するための補助ということで、特に柵の部分は使っていただけるのではと考えている。

【木曾川上流河川事務所長 浅野氏】

加茂川排水機場のポンプ増設については、木曾川上流河川事務所の予算をみても大きなシェアを占める。治水安全度の向上に大きな効果が期待できるので、強力に進めていきたい。しかし、ポンプの能力にも限界がある。想定外の集中豪雨を考えて流域全体でやれることは少しでもやって、少なくとも今の状況を悪くしないようにしていきたいというのがこの計画の趣旨である。流域の住民の方々に理解していただくための行動を市町と歩調を合わせてやっていきたい。

今後も長期間にわたりやっていかなければいけない施策なので、毎年毎年フォローアップし、協力しながらやっていただきたい。

本川（木曾川）全体については、新丸山ダムができれば治水安全度があがり、加茂川のポンプの負担も流域の負担も減ることになるので、早くやりたい。

【坂祝町長 南山氏】

計画には入っていないため池について、現在土砂の堆積等で調整池として機能していないが、機能を復活させることで加茂川の氾濫が防げるのではないか。堆積物の除去等にもお金がかかるが順番にやっていきたい。

【美濃加茂市長 藤井氏】

この加茂川の内水対策については、市町と県、国で協力してやらせてもらいたいということを本省に伝えたが、本省も理解している。

ハード面では行政ができるところはしっかりやるが、住民の方々に常に意識を強く持つていただく必要がある。住民意識を高めていくために、住民を対象とした啓発活動を随時行っていきたいので、今後とも皆様の協力をお願いしたい。